

【議事録】

1 開会

2 会長挨拶

3 議事

- (1) 沼津市自転車活用推進計画における令和7年度の実績について
- (2) 沼津市自転車活用推進計画における令和8年度の実績について

【目標1】自転車利用環境の充実による安全性の確保

【鈴木会長】 目標1について事務局から説明をお願いします。

【建設デザイン政策課】 目標1について説明。

【生活安心課】

【鈴木会長】 世代に応じた安全教室の実施回数ということで、トータルでいうとかなりの回数やられていると思うが、世代別にしたときにも十分な回数ができているという評価をしているか。

【生活安心課】 交通安全協会からの資料を見ると、小学生又は小学生にあがるタイミングーいわゆる年長にあがるタイミングーの今年度2月までの実績だと200回以上実施している。小学生になるタイミングと言うのはこれまで送迎があったものが自力で登下校するというのはとても危険という話もあるので、まずは非常に注力している年代である。もう一点は、事故の当事者になる可能性が高いということで高齢者。こちらは令和8年2月までで169回開催の実績がある。高校生は高校生で自転車の教室をやっていて、ターゲットによって実施内容は変わってくると思うが、高齢者、それから小学生低学年・卒園児、このあたりの世代に注力しないといけないと考えている。

【鈴木会長】 目標も達成している状況なので引き続き頑張ってもらいたい。

【目標2】移動の利便性向上による過度な自動車への依存の低減

【鈴木会長】 目標2について、事務局から説明をお願いします。

【まちづくり政策課】 目標2について説明。

【本間委員】 エコ通勤優良事業所認定制度について、夏季の気温が非常に上昇して…ということを述べられていたが、沼津市役所ではサマータイム制度は導入されているのか。導入されていないのであれば、導入することで暑い時間を避けてみんなが自転車で通勤し、健康にもいいので一石二鳥なのではないか。そういった観点も含めて取り組みを推進されてはどうかと思った。

【まちづくり政策課】 沼津市全体でサマータイム制度としては導入していないが、シフト勤務制度を導入しており、個人の働き方にはなるが、早く来て早く帰る、ということには取り組んでいる。

【鈴木会長】 今年度自転車の利用率は減っていて理由は分からないがもう少し見ていく必要はあると思う。悪天候や気温というのはどうしても出てくる。どういう時に乗りたい、とういった状況で乗られているのか、というのも見えていきながら計画も修正して行っていただければいいと思う。

シェアサイクルもこれまでも設置してあったがより見やすい場所への設置を。それから大岡駅も今回設置してもらったがその効果の検証をぜひやってほしい。シェアサイクルは目につきやすい場所にあれば利用率も上がるというのは色々な事例から言われているので、ぜひ効果検証をお願いします。

それから意見も出たエコ通勤のことだが、100%自転車に振るとするのは難しいとも思う。自転車“でも”通勤できる日に通勤してみようなど、頻度も含めて現実的なプランが出てくると、沼津市に限らず事業所も、そういうところから取り組めばいいならやってみよう、などとなる。敷居の高さを感じている事業所もあると思うので、ぜひお手本になるように取り組んでほしい。

【目標3】自転車の活用による健康の増進

【目標4】サイクルツーリズムの推進による交流人口の拡大

【鈴木会長】 目標3及び4について説明をお願いします。

【ウィズスポーツ課】 目標3・4について説明

【鈴木会長】 イベントやホームページのことを目標にも入れてもらっているが、民間の方が得意なことでもある。そういうところは市で全部頑張るというよりかは、民間の協力をもらいながらやっていく方がいいところかなと思う。積極的に民間に盛り上げてもらって、それを市がサポートする、という立場でもいいのではないかなと思う。市も業務が多岐にわたり、全てのことを市がやると大変になってしまう。市にしかできない仕事もたくさんあり、民間が得意な仕事もあるので、お互いが得意なことやっていく、ということでもいいと思う。

4 その他

(1) 協議会の開催スケジュールについて

ここ数年、本協議会は10～11月頃（第1回）及び3月（第2回）に開催しているが、コロナ禍の影響により開催時期がずれてしまっているため、令和8年度以降は当初計画策定時に想定していた5月（第1回）及び9月（第2回）の開催とすることとした。

5 閉会